

## 平成28年8月4日 東郷地区座布団会 開催報告

### 1 開催情報

日時：平成28年8月4日（木）

18時30分～19時45分

会場：東郷公民館

主な対象：東郷地区 全域

（河原町、藤ヶ丘町、余座、大蔵、中、井川、高野、谷、谷口、川北、深山寺、檜曲、池河内、瀬河内、越坂、田尻、葉原、新保、泉ヶ丘町）

参加者：44名



### 2 参加者からのご意見

ご意見	内容
地元特産品を扱う飲食店について	新幹線開通後、敦賀を訪れる観光客の目的のひとつは、敦賀の新鮮でおいしい魚を食べることだと思うので、そういったものを食べられるお店を作ってほしい。
男女共同参画センター体育館の存続について	元気なお年寄りが増えることは、市の財政の負担を減らすことにつながる。男女共同参画センターの体育館はお年寄りなど、多くの方が利用しているので、存続させるか、取り壊すのなら代替施設を建設してほしい。
余座踏切付近の安全性の確保について	余座にある踏切の遮断器が降りると、舞崎方面側の道路では、車両が長い列を作り、並んでいる車両が列から飛び出して国道476号に向かうなど危険な運転が見られるので、改善してほしい。
コミュニティバスの停車場所について	高齢者はバス停まで歩くのが大変なので、コミュニティバスには集落の中心地に停まってほしい。
用水路について	先日の大雨で用水路の一部が壊れたため、地区で簡易通路を設けて一時的に対応している。恒久的な対応を検討してほしい。
堰堤 <small>もみづい</small> の管理について	地区の農業用水と家庭用水の上部に堰堤があり、そこに土砂が堆積している。大雨が降ると土砂が地区にある水路にまで流れてくるので対処してほしい。
水門の管理について	川北区の農業用水の水門について、市から大雨時の水門の切り替えをするよう依頼されているが、同区だけで管理するのは難しい。
北陸新幹線建設にかかる建設工事のダンプトラック運行の安全対策について	北陸新幹線建設工事に伴い、今後トンネル掘削工事などで多くのダンプカーが東郷地区を行き来する。工事業者へ交通事故が発生しないように安全対策をとるようお願い

	いしてほしい。
東郷地区の開発について	第6次総合計画後期計画での東郷地区の位置づけや新幹線駅のできる駅東側の今後の開発について教えてください。
中部北陸自然歩道について	疋田～松原～金ヶ崎をとる中部北陸自然歩道のルート、榎曲や木の芽古道まで延伸し、敦賀駅まで戻ってくるルートにするとよいのではないか。
国道476号の舗装について	北陸新幹線の工事が今後進むにつれ、国道476号のトラックなどの交通量増が見込まれるので、今のうちに道路の舗装が傷んでいる箇所を直すべきではないか。
市庁舎の移転について	現在の市庁舎のある場所は海拔も低いので、新幹線駅ができる駅東周辺などに移転することも検討してほしい。
小中一貫校について	小中一貫校の計画づくりの細目については、今後検討委員会の中で話し合われると思うが、委員会の中間報告などは、教育委員会の担当部署が東郷地区に来て説明を行うべきだと思う。
JRの新快速の増便について	通勤時間帯における敦賀から大阪方面への新快速の運行本数が充実することで、敦賀市は関西圏の通勤圏内になり人口減少対策になるのではないかと。
行政の公共データの提供について	市の施策や現在の取り組みが簡単な操作でわかるような情報端末を公共施設などにおいて、住民が自由に閲覧できるようにするとよいのではないかと。
敦賀湾クルーズについて	船に乗って、敦賀湾から松原海岸を見るようなクルージングは観光の目玉としていいのではないかと。
駅東地区の整備構想について	高速の敦賀ICから新幹線駅までの距離が短いことは大きな利点であり、今後の駅東周辺の整備に最大限活かしてほしい。
小中一貫校について	小中一貫校ではなく、中学校同士を統合して生徒数を増やした方が、教育やスポーツで互いに競い合える点、高校まで関係が繋がっていく点、部活動の充実などのメリットがあつてよいのではないかと。

### 3 今回の座布団会を終えて市長から一言

今回の座布団会では、多くの方にお集まりいただき、新幹線開業に向けての今後の整備や建設工事に向けての安全確保に関する事、また小中一貫校に関するご意見など地元の方ならではのご意見も多数お聞きすることができました。それ以外にも、上記のように、観光や行政、交通に関する事など多方面に渡ってご意見をいただき、有意義な意見交換をすることができたと感じております。いただいたご意見につきましては、今後庁内で協議等行う際の参考とさせていただきます。座布団会に参加いただきましてありがとうございました。